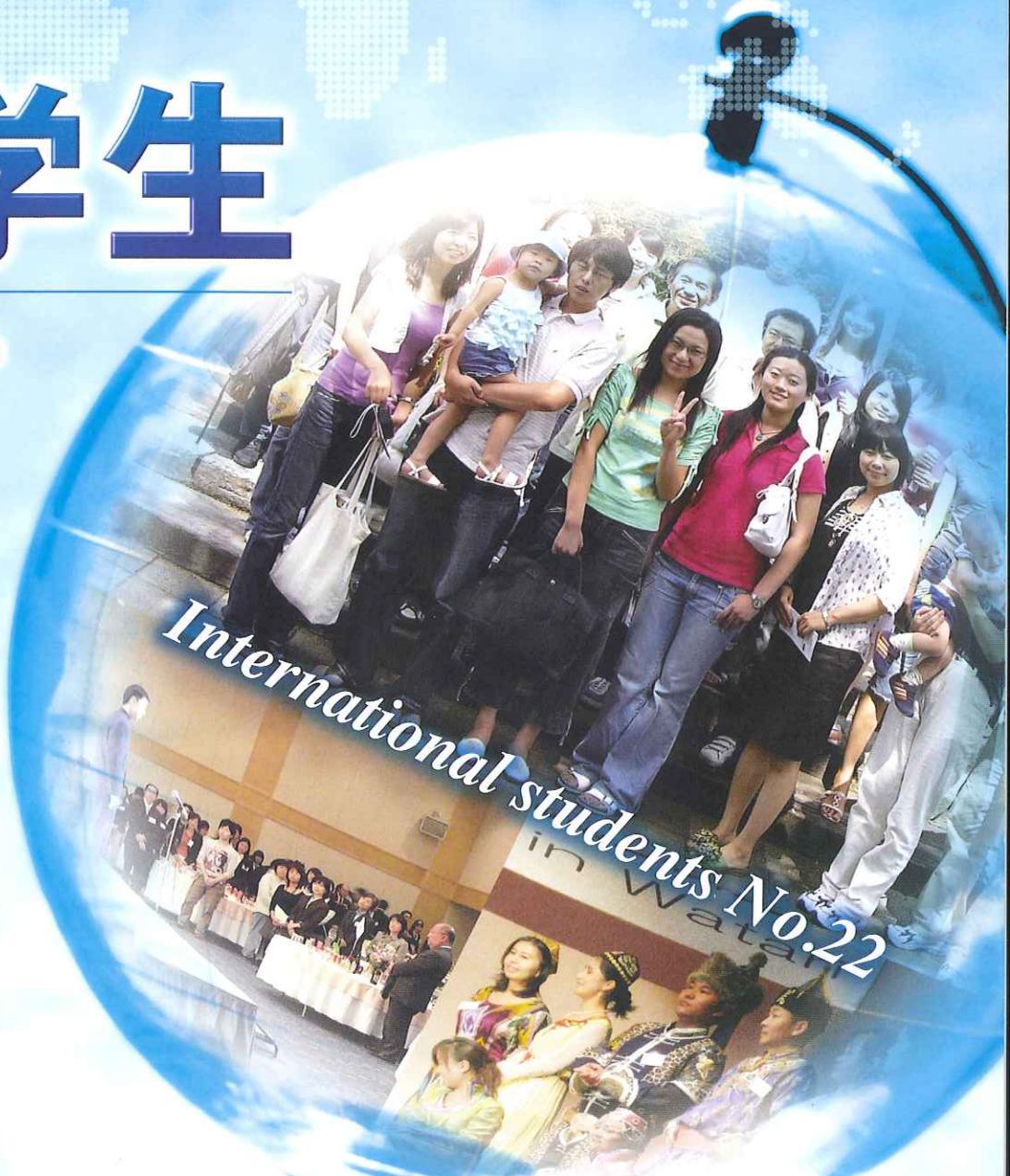


# 留学生

第22号



宮城県留学生交流推進会議

# CONTENTS

卷頭言	01
財団法人仙台国際交流協会理事長 藤井 黎	
団体紹介	02~03
財団法人 龜井記念財団	
隨 想	04~05
アブドラエヴァ デイラフルズホン(ウズベキスタン) —仙台での留学生活で感じた旅行—	
特 集	06~07
「留学生30万人計画」骨子	
平成20年度外国人留学生対象の諸行事一覧	08~11
留学生関係資料(宮城県内)	12~14
留学生関係資料(文部科学省)	15~17
平成19年度宮城県留学生交流推進会議	18~19
平成20年度宮城県留学生交流推進会議構成員・運営委員名簿	20
留学生・外国人研究者用宿舎情報について	21
入国管理局からのお知らせ	裏表紙

## 巻頭言

### 多文化共生社会と留学生

財団法人 仙台国際交流協会 理事長

藤井 黎



とを端的にあらわしているのではないかでしょうか。

さて、宮城県の外国籍住民の特徴は、留学生の占める割合が約12%と、全国平均の2倍になっていることです。特に仙台市では、留学生が多く集まるところから、外国人登録者の20%を留学生が占めています。ですから、仙台市内で多文化共生社会推進を考えるとき、留学生に期待されるものがとても大きいのです。

仙台国際交流協会では、留学生の皆さんにスタッフとしてかかわっていただけた事業を、いくつか行なっています。その中心的存在が、平成13年度から委嘱している「せんだい留学生交流委員」です。自国の文化の紹介を通して異文化理解の推進役になったり、自らの経験も踏まえて後輩の留学生に地域社会での暮らし方を伝授したり、さまざまな活動を行なっています。また、交流委員の経験を活かして、卒業後も当協会の事業に参画してくれる方もいます。

もう一つ重要な事業があります。「災害ボランティア」です。宮城県沖地震の再来が確実視される中、大規模災害時に外国籍の方々への言葉の支援を行なうため創設したボランティア制度ですが、実は上にあげた留学生交流委員やOBをはじめ、外国籍市民が登録者の半分以上を占めています。まさに、地域社会の一員としてできることに取組んでいる、多文化共生社会推進の担い手といえる方々です。

ところで、外国人の在留管理制度の見直しを検討し、「外国人住民票」を創設し、転出や転入を日本人と同じように簡素化する予定ときいております。外国籍市民と地元市町村とのつながりが、深まっていくと思います。

さらに、国においては、「留学生30万人計画」の骨子が発表され、2020年に向けて動き出そうとしています。残念ながら、その中には、多文化共生への具体的言及はありません。せっかく、宮城県では「多文化共生社会の形成の推進に関する条例」が制定されたのですから、地域と共に生きる視点をいたれた事業を考えることを強く提言したいものです。その際、経済界など新たなステークホルダーを交え、多角的に検討する機会があつてもいいと思っております。

「競争から共生へ」の時代潮流の中で、多文化共生事業はこれまでの裏方的な存在から、表舞台の存在へとその意義を高めつつあります。

## 財団法人亀井記念財団



認定式

### 財団法人亀井記念財団の概要

人々の生活に役立つ「総合商社」として、地域の人々の生活に根を下ろし、さまざまな分野で地域に貢献しているカメイ株式会社。その取り組みのひとつが財団法人亀井記念財団における奨学活動です。

カメイの地域貢献、奨学活動の原点は、二代目社長であった亀井運蔵氏にさかのぼります。運蔵氏は、厳しい環境の学生たちへ私財をもって奨学金援助を行う熱心な篤志家でした。その氏の遺志を継ぎ、子息である亀井文蔵氏（現最高顧問）、亀井昭伍氏（現相談役）らによって1981（昭和56）年に設立された奨学財団が財団法人亀井記念財団です。

学術一般の育成発展に貢献し、社会福祉の向上に寄与することを目的とした同財団では、大学生、大学院生への奨学金の貸与、高校生および外国人私費留学生への奨学金の支給を行っており、平成20年度までの奨学生採用者数は1461名（うち外国人留学生は222名）にのぼっています。こうした金銭面での援助に加え、奨学生やその家族、友人を対象とした「交流会」「激励会」「送別会」などを毎年実施し、「顔の見える」活動を行ってい

るのが同財団の特徴です。

さて今年も9月6日（土）に、「奥松島ふれあい体験ツアーア」ということで、今年度の外国人私費留学生は全部で18名のうち中国人10名、韓国人1名、計11名の留学生と、その家族や友人のみなさんが参加。カメイ株式会社の本年度の新入社員5名も同行しました。留学生のみなさんにとっては、留学生同士の交流のみならず、普段あまり接点のない日本の同世代の社会人とふれあえる良い機会。中国内蒙ゴ自治出身の咏梅（ヨンメイ）さん「ハンドルをいっぱい回したら、船がグルグル回ってピックリしました。私の故郷、内モンゴルは砂漠化が問題になっています。私が今取り組んでいる中国の砂漠の研究を、いずれは故郷で役立てられたらいいですね。」、中国四川省出身の陳霄明（チンショウメイ）さん「周囲の景色が美しく、癒されました。奨学金だけでなく、こうした交流の場を設けていただき、亀井記念財団には本当に感謝しています。ご支援に報いることができるよう、専門の金融学の勉強を一生懸命頑張りたいと思います。」など、皆さん将来の目標を明確に持てて学んでいる様子で、今回の企画も喜んでもらえたようです。

### 財団法人亀井記念財団 常務理事 渡邊 剛（わたなべ たけし）

私自身が留学生だった経験を持っていますので、留学生には非常に共感を覚えております。留学生にとっては勉強することも大事ですが、日本の社会に溶け込むことも同じくらい大事。どうすれば彼らが抱える不安や問題を取り除き、実り多い生活をさせてあげられるか。そこで、経済的な支援という意味での奨学金が重要になってくるのです。

財団法人亀井記念財団の奨学金制度は、お金だけ支給すればそれでおしまい、ではありません。「交流会」や「激励会」をはじめとして日本に溶け込む機会を折々に設け、顔の見える支援を行っているところに価値があると感じます。ゆくゆくはアメリカのフルブライト財団、ドイツのフンボルト財団と並び称されるような奨学金財団に成長してくれることを期待しております。

### 財団法人亀井記念財団年間行事

6月	新規採用面接
7月	新規採用者認定式、 新規採用者オリエンテーション
9月	レクリエーション（留学生交流会）
11月	奨学生激励会
1月	送別会（卒業する留学生の送別会）



激励会



ニッカ工場見学



奥松島ふれあい体験ツアー



奥松島での記念写真

# 仙台での留学生生活で感じた旅行

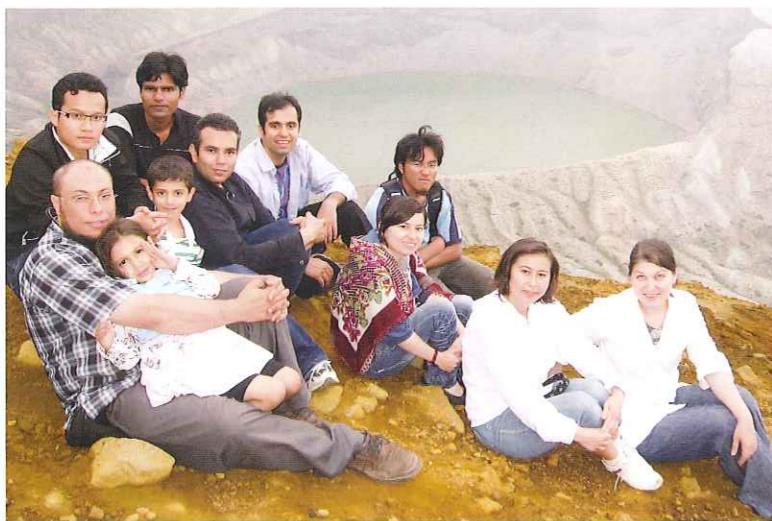
宮城大学大学院事業構想学研究科  
博士課程前期2年の課程学生

ウズベキスタン出身  
**アブドラエヴァ ディラフルズホン**

私は、ウズベキスタンから日本に来て二年半になります。ウズベキスタンでは、学生時代から5年間シルクロードの中心地に位置するサマルカンドで日本語ツアーガイドをしていました。ツアーガイドを始めてから、日本のことをもっと知りたくなり、ウズベキスタンの観光について日本で学びたいと留学しました。

観光の勉強のため日本各地を周りましたが、仙台に来てよかったです。東京など地域によっては「コンクリートジャングル」のような町並みがあります。それと比べ、仙台には森や山、そして海があるので環境は非常にいいところです。

仙台は同じ国の人また同じ文化の人と出会いやすい



2007年東北学生ムスリムアソシエーションの皆さんとお釜にて

ので、ホームシックを感じさせるような環境ではないと思います。寮が同じ地域(東仙台、三条町)に集まっており、外国人留学生にとって交流しやすいまちでもあります。

外国人留学生によって主催されている国際祭りや、国際センターでの様々な国際交流のイベントも多いので日本人の友達も作りやすいです。

東京と比べ、食べ物は美味しい比較的安いです。特に私のような果物や寿司が好きな人にとって一番嬉しい地域です。カキ、ウニのようなデリケートなシーフードが特に美味しいです。塩釜の魚市場へシーフード巡りに行ったり、山形へサクランボ狩にいったりすることも多いです。電車で40分か1時間走ると温泉に行けますし、1時間で蔵王お釜の頂上へピクニックに行けるし、バスで1時間もければスキーも出来てしまうぐらいアウトドアを手軽に楽しめます。

日本では、バスのチケットを買ったり、ホテルの予約をしたり、行き方を調べたりすることがほとんどインターネットで出来、安く非常に便利です。私ほどでも日本語の読み書きが出来れば日本の旅行は苦労しないで準備を含めフルにエンジョイできます。しかし、バス、ホテル、航空券の



予約など全部ホームページが日本語ですので、日本語の読み書きが出来ない留学生は旅行に出かけないことが多いです。



2007年の亘理であった国際交流フェスティバルにて

留学生は来日してから日本語を勉強し始めますが、漢字の文化を持っていない外国人にとって日本語の読み書きが出来るレベルまで行くのにかなりの長い年を通しての努力が必要です。研究を目的に来た外国人留学生は大学の勉強は英語でも出来ることを考えて、日本語の勉強は会話程度くらいの人が多いです。

折角の休みがあっても外出しない外国人の友達が多いこともそこに理由があります。観光立国を目指している日本にとってそれは非常にもったいない状況だと思います。

まず、私の提案は日本語が出来ない外国人も観光をフルにエンジョイ出来るように留学生の先輩たちの旅行のコツやお勧めの観光スポット、楽しみ方、行き方などが書いてあるホームページがあれば非常に役立つと思います。英語でも予約できるような交通手段、宿泊施設等のホームページのリストが載っていると日本語が出来ない留学生が活用できます。

次に、旅行関連企業もホームページを英語で作ることも必要です。たとえば、留学生仲間には、札幌の雪祭りに行くためにフェリー、札幌の路線図などが英語でなかったため、行くことを辞めた人が多いです。

また、町の中の交通手段の案内や時刻表が非常に複雑です。複雑な書き方なので日本語が出来ていても理

解は出来ないです。例えば仙台駅から宮城大学まで行くための乗り場を調べるために観光案内所にいって聞かなければいけませんし、いつバスが来るかを調べるために日本の時刻表の見方を勉強する必要があります。もちろんすべてが日本語で書いてあるために外国人が一番使いづらい交通手段がバスです。

仙台に住んでいる留学生の知識で作られた旅行ガイドブックやホームページであれば住んでいる外国人だけではなく、海外から来る外国人観光客のために非常に使いやすいのではないでしょうか。その他日本にとっても日本の良さを外国人の目から見られるいい機会になると思います。留学生にとって優しい案内など、留学生が持っているノウハウなどのアイデアをひとつひとつ生かすべきです。

以上は、私が仙台での留学生活で感じた旅行や生活を楽しむための提案ですが、単に留学生や外国人観光客の誘致にとどまらず、観光というビジネスの発展に繋がるのであれば幸いです。

最後に、私は旅行会社に就職が決まりました。ウズベキスタンは日本とシルクロードで結ばれています。日本の皆さんに世界遺産のサマルカンドなどいいところがいっぱいあるウズベキスタンを知ってもらい、仙台の素晴らしいところをウズベキスタンに紹介したいです。ウズベキスタンと大好きな日本の架け橋に尽くしたいと思います。



2007年の奥松島の旅行で漁師さんの自宅でホームステイ

## 「留学生30万人計画」骨子

### 趣 旨

- ① 日本を世界により開かれた国とし、アジア、世界との間のヒト、モノ、カネ、情報の流れを拡大する「グローバル戦略」を展開する一環として、2020年を目指す。その際、高度人材受入れとも連携させながら、国・地域・分野などに留意しつつ、優秀な留学生を戦略的に獲得していく。また、引き続き、アジアをはじめとした諸外国に対する知的国際貢献等を果たすことにも努めていく。
- ② このため、我が国への留学についての関心を呼び起こす動機づけから、入試・入学・入国の入り口から大学等や社会での受入れ、就職など卒業・修了後の進路に至るまで、体系的に以下の方策を実施し、関係省庁・機関等が総合的・有機的に連携して計画を推進する。

### 方 策

#### 1. 日本留学への誘い

##### ~日本留学の動機づけと ワンストップサービスの展開~

我が国の文化の発信や日本語教育の拡大により、日本ファンを増やして我が国及び大学等への関心を呼び起こし、留学希望に結びつける。また、ウェブなどを通じ留学希望者に対し各大学等の情報を発信する。海外においては、在外公館や独立行政法人の海外事務所、大学等の海外拠点が連携して日本留学に係る各種情報提供、相談サービスを実施し、留学希望者のためのワンストップサービスの展開を目指す。

- ① 積極的に日本の文化、社会、高等教育に関し情報発信し、イメージ戦略としての日本のナショナル・ブランドを確立。
- ② 海外の大学等と連携して効率的に日本語教育拠点を増加させることにより、海外における日本語教育を積極的に推進。
- ③ 各大学等の留学情報発信や、日本留学フェア等多様な方法による留学情報の提供の取組を推進。
- ④ 在外公館、独立行政法人の海外事務所、大学等の海外拠点が連携して、海外において、日本留学に係る各種情報を提供。また、留学希望者への相談サービスを提供する機能を強化し、留学希望者のためのワンストップ(一元窓口)サービスの展開を目指す。
- ⑤ ビジット・ジャパン・キャンペーンとの連携による情報発信の強化。

#### 2. 入試・入学・入国の入り口の改善

##### ~日本留学の円滑化~

必要な留学情報の入手から入学許可、宿舎などの決定まで母国で可能とする体制を整備する。また、入国が円滑にできるよう、留学生の質にも留意しつつ入国審査等を見直す。

- ① ウェブ等を通じ、入試など留学に関わる大学等の情報発信機能の強化。

平成20年7月29日  
文部科学省  
外務省  
法務省  
厚生労働省  
経済産業省  
国土交通省

#### 4. 受入れ環境づくり

##### ~安心して勉学に専念できる環境への取組~

宿舎確保の取組など留学生が安心して勉学に専念できる受入れ環境づくりを推進する。また、地域や企業等が一体となった交流支援を促進する。

- ① 大学等が各関係機関と連携し、短期留学を含め渡日後1年以内の留学生に宿舎を提供できるよう、大学の宿舎整備、民間宿舎確保の円滑化、公的宿舎の効率的活用等の多様な方策を推進。
- ② 国費外国人留学生制度、私費留学生学習奨励費については、その改善を図りつつ活用。
- ③ 地域・企業等のコンソーシアムによる交流を支援することや、関係者が一堂に会する場として、全国レベルの交流推進会議を創設。
- ④ 留学生が留学後困らないよう、日本語教育機関・大学等の日本語教育担当部署をはじめとした国内の日本語教育の充実。
- ⑤ カウンセリングなど留学生や家族への生活支援の取組を促進。

#### 5. 卒業・修了後の社会の受入れの推進

##### ~社会のグローバル化~

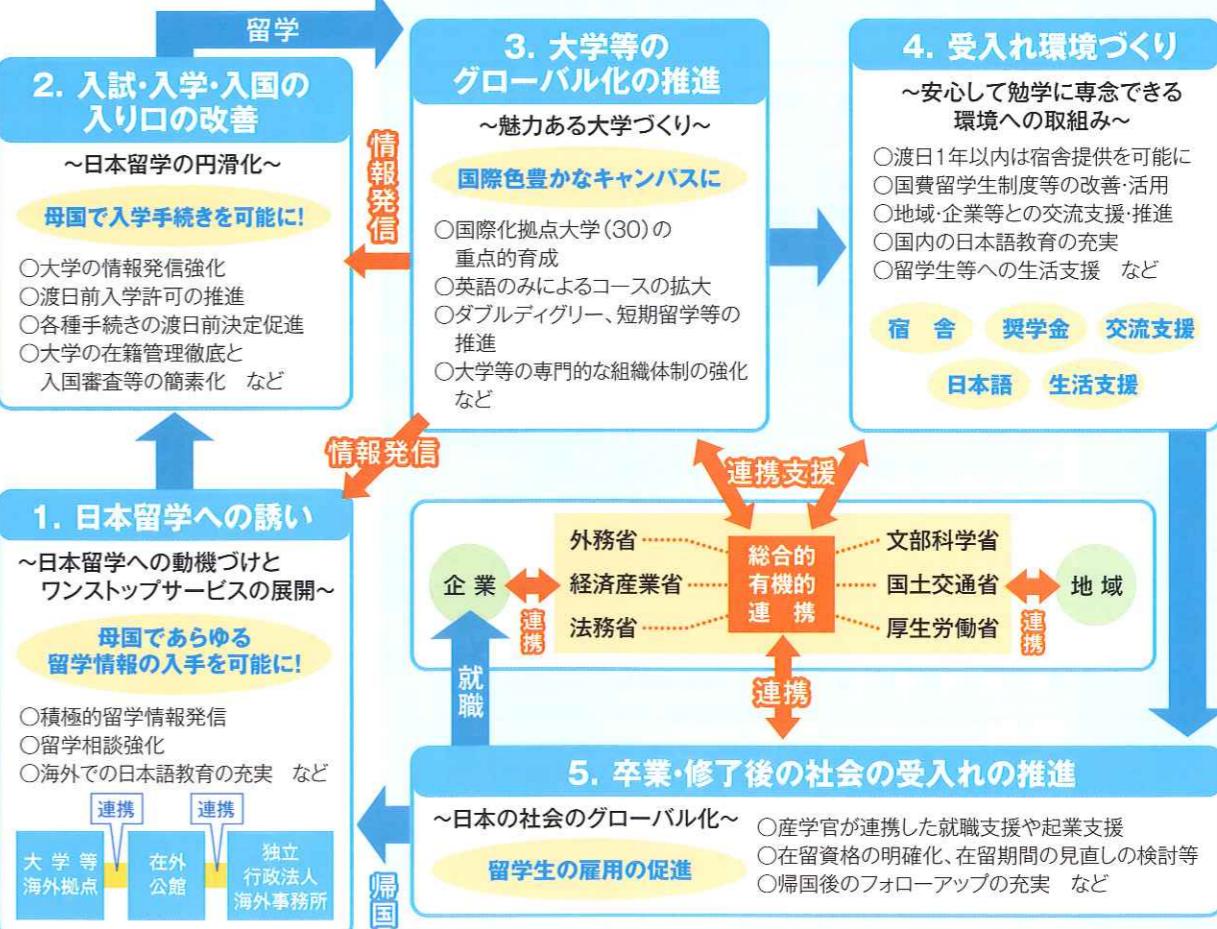
卒業生が日本社会に定着し活躍するために、大学等はもとより産学官が連携した就職支援や受入れ、在留期間の見直しなど社会全体での受入れを推進する。

- ① 大学等の専門的な組織の設置などを通じた留学生の就職支援の取組の強化。
- ② インターンシップ、ジョブカードの活用、就職相談窓口拡充など産学官が連携した就職支援や起業支援の充実。
- ③ 企業側の意識改革や受入れ体制の整備を促進。
- ④ 就労可能な職種の明示等在留資格の明確化や取扱いの弾力化、就職活動のための在留期間の延長の検討。
- ⑤ 帰国留学生の同窓会の組織化支援、活動支援など帰国後の元日本留学生のフォローアップの充実を図り、元日本留学生に日本の理解者・支援者として活躍してもらうための人的ネットワークの維持・強化。

#### 「留学生30万人計画」骨子の概要

##### ポイント

- 「グローバル戦略」展開の一環として2020年を目指す。
- 大学等の教育研究の国際競争力を高め、優れた留学生を戦略的に獲得。
- 関係省庁・機関等が総合的・有機的に連携して計画を推進



# 平成20年度外国人留学生対象の諸行事一覧

機関・団体等名	行事・事業等の名称	実施時期	事業の内容	参加者等の人数		
				外国人留学生	その他	合計
<b>東北大</b> 連絡先:022-795-3774	春季オリエンテーション 秋季オリエンテーション 外国人留学生見学旅行 外国人留学生懇談会 外国人留学生と日本人学生との集い	4月 10月 2月 2月 年8回	春期新入学者への留学生活説明会 秋期新入学者への留学生活説明会 スキー研修 新入学・卒業・修了留学生及び指導教員、支援団体関係者等が参加	130 100 40 300	20 20 40 150	150 120 40 450
<b>宮城教育大学</b> 連絡先:022-214-3654	留学生ハイキング(奥松島) 日本文化入門講座(ゆかた着付け教室) 実地見学旅行(奈良・京都) 留学生による世界の料理 日本文化入門講座(能の仕舞体験教室) 日本語スピーチコンテスト 留学生を囲む会 スキー講習会(山形蔵王)	5月 7月 9月 10月 11月 11月 12月 2月	仙台近郊を探訪し、東北地方の自然と歴史に理解を深める。 日本の伝統文化に触れ、実体験を通して日本文化への理解を深める。 史跡等を見学し、日本の歴史への理解を深める。 留学生が自国の料理を作り、それぞれの国の食文化への理解を深める。 日本の伝統文化に触れ、実体験を通して日本文化への理解を深める。 留学生が日本語で意見等を発表し、日本語能力を競い合う。 留学生と教職員等の親睦を深める。 冬の代表的なスポーツと蔵王の自然を体験する。	35 20 15 30 10 30 100 30	5 5 2 70 5 50 50 5	40 25 17 100 15 80 150 35
<b>宮城大</b> 連絡先:022-377-8318	留学生説明会 留学生の地域交流活動 留学生就職セミナー 国際交流サークル(学内サークル)	4月 5~10月 11月 通年	留学生を対象とし、医療費申請書の提出の仕方、資格外活動許可申請や学生生活について説明。 「JAあさひな」の協力による田植えや稻刈り体験やお盆期間に一泊の交流会を開催し日本の行事の理解を深める。 留学生を対象とした就職支援のセミナーを開催する。 交流パーティー等を実施予定。(留学生や在日外国人との積極的参加を支援する活動の実施)	10 10 13 40		10 10 13 40
<b>石巻専修大学</b> 連絡先:0225-22-7711	奨学金交付 中国温州大学・石油大学からの夏期短期研修生との交流	通年 8月	講座・日本文化紹介等の通訳補助等 研修生との交流等	6 6	50	6 56
<b>尚絅学院大学</b> 連絡先:022-381-3315	授業料減免制度	学年初め	申請により授業料を2分の1にする。	2		2
<b>仙台大</b> 連絡先:0224-55-1121	留学生歓迎観桜会 留学生語会支援 留学生ボランティア学生等X'masパーティ	4月 通年 12月	新入留学生の歓迎を兼ね留学生の懇親会 日常日本語会話支援 交流会	10 1~5 10	30 1~3 30	40 1~8 40
<b>東北学院大学</b> 連絡先:022-264-6425	4月受け交換留学生オリエンテーション 新入外国人留学生ガイダンス 新学期オリエンテーション 同窓生との交流パーティー 9月受け交換留学生オリエンテーション 交換留学生日本文化体験(茶道・華道) 交換留学生武道体験(柔道・剣道) 学外研修 交換留学生ホームステイ 小学校外国語ボランティア活動 交換留学生日本国内旅行 同窓生との交流パーティー 留学生歓送会	4月 4月 4月 7月 9月 9月 10月 10月 10月 11月 11月 12月 1月	空港出迎え、外国人登録・銀行口座開設手伝い、キャンバスマツアーア等 新入留学生への留学生生活ガイダンス 在学留学生の留学生活環境調査(書類提出と面談) 在学留学生と同窓生との交流パーティー 駅出迎え、外国人登録・銀行口座開設手伝い、キャンバスマツアーア等 本学邦芸部指導による体験 本学柔道部・剣道部指導による体験 史跡・文化施設見学 柴田・大河原・村田地区でのホームステイ(さくら青年会議所主催) 留学生と日本人学生が小学校を訪問、出身国の文化等を紹介(仙台市との協定) 3泊4日の日程で、京都・奈良・姫路・広島へ旅行 在学留学生と同窓生との交流パーティー 卒業生を送る会	5 7 37 10 6 11 6 40 11 25 6 10 400 11 42 6 10 400 40		5 7 37 410 6 11 6 40 11 67 6 410 40 6 11 67 6 400 40
<b>東北工業大学</b> 連絡先:022-305-3125	留学生交流会	11月		4	30	34
<b>東北生活文化大学</b> 連絡先:022-272-7520	留学生歓迎会	5月	新旧留学生、大学教職員が参加	3	5	8

機関・団体等名	行事・事業等の名称	実施時期	事業の内容	参加者等の人数		
				外国人留学生	その他	合計
<b>東北福祉大学</b> 連絡先:022-233-3111 (内線296)	外国人留学生ガイダンス	4月12日	新入生の紹介 留学生生活の支援説明 奨学金に関する説明 日本人学生と留学生の交流に関する説明 留学生活上の注意事項 留学生との情報交換	17	16	33
	一般学生と留学生の交流会 前期留学生連絡会	7月11日 7月19日	料理体験を通してお互いに交流する 夏休中の行動予定確認 夏休中の注意事項 夏休中の国際交流情報を提供 前期のまとめ(問題発見や解決方法等) 春休中の行動予定確認 春休中の注意事項 後期のまとめ(問題発見や解決方法等) 留学生との情報交換	16 18	20 6	36 24
	後期留学生連絡会	1月17日		16	6	22
<b>宮城学院女子大学</b> 連絡先:022-279-5908	新入生歓迎会 春季オリエンテーション 秋季オリエンテーション	5月 5月 5月	スポーツ大会 懇談会 アウティング	5 4 4	200 1 2	205 5 6
<b>宮城工業高等専門学校</b> 連絡先:022-381-0265	高専祭 学校の枠を超えた留学生合同研修	10月 秋	在学留学生による母国紹介パネル等の展示 東北地区の高専留学生を対象に、各校持ち回りで史跡・工場等見学を中心とした研修旅行を実施し、文化的・実践的知識を学ぶとともに、親睦を図る。	5 57	18	5 75 (最大)
<b>仙台電波工業高等専門学校</b> 連絡先:022-391-5542	見学旅行 送別会	1月 3月	東北地区高専の在籍留学生による史跡見学等(学校の枠を超えた留学生研修) 在学留学生、チューター、留学生OB、ホストファミリーおよび本校教職員などで卒業留学生を送る会	7 7	1 23	8 30
<b>東北電子専門学校</b> 連絡先:022-224-6501	バス研修旅行 芋煮会 スポーツ大会 卒業制作展	6月 10月 12月 2月	東京ディズニーランド、仙台近郊行楽地 河川敷で仙台風芋煮会 体育館でバレー・ポール、バスケットボール等 各国の民族衣装展示や料理の提供			
				留学生全員 60 60		全学生 60 60
				留学生全員		全学生
<b>東北外国语専門学校</b> 連絡先:022-267-3847	スポーツ大会 バースニアーランド祭 年忘れパーティー 日本語科スピーチ大会	5月 7月 10月 12月 2月	バレーボールや卓球などのスポーツを通して、学生間の交友を深める 東京ディズニーランド 校内各教室で展示、模擬店を出展し、日本人学生らとの交流 ゲームやクイズなどを楽しむ 日本留学での出来事や日頃感じていることを日本語でスピーチ	160 160 200 210 210	40 40 400 40 50	200 200 600 250 260
<b>宮城県</b> 連絡先:022-211-2971	宮城県外国人留学生里親促進事業	通年	外国人留学生の精神的支柱となる県民ボランティアと外国人留学生の交流事業。(平成18年度で新規マッチングは終了。平成20年度末までアフターフォローを行う。)	79	72世帯	79 72世帯
<b>仙台市</b> 連絡先:022-214-1261	仙台市営施設利用証交付	通年	市内在住の留学生及び、市内の大学・短期大学・高等専門学校・専修学校に在籍する留学生に対し、市営施設の入場料等を免除・割引する。	希望する全留学生対象		
<b>(財)亀井記念財団</b> 連絡先:022-264-6239	奨学金給付交付 新規採用面接 奨学金給付交付 新規採用者オリエンテーション 奨学金給付交付 新規採用者認定式 リクレーション 奨学金給付交付 奨学金給付交付	4月 6月 7月 7月 7月 7月 9月 10月 1月	継続奨学生に対し、奨学金3か月分を現金で支給 奨学金申込者の採用面接 継続奨学生に対し、奨学金3か月分を現金で支給 新規採用者について、当財団の事業等についてのオリエンテーション 新規採用者に、奨学金6か月分を現金で支給 新規採用者に、亀井記念財団の奨学生である旨の「認定証」交付式 日本独自の行事に招待し、リクレーションと日本人との交流を推進する。 継続及び新規奨学生に対し、奨学金3か月分を現金で支給 継続及び新規奨学生に対し、奨学金3か月分を現金で支給	9 26 7 10 7 10 9 11 10 10 1月	3 6 3 130 3 10 3 20 3 18	12 32 12 140 13 13 31 21 21 21

機関・団体等名	行事・事業等の名称	実施時期	事業の内容	参加者等の人数		
				外国人留学生	その他	合計
<b>グループ社</b> 連絡先:022-278-5161	春季 留学生受け入れ ウェルカムバーティー	4月	駅出迎え、外国人登録、銀行口座開設手伝い等	30	30	60
	バザーアランチバーティー	4月	来仙直後の留学生への情報提供及び会員との交流	30	30	60
	日用雑貨品等を低価格で販売	150	20	170		
	留学生及びその家族と会員との交流、留学生同士の交流	150	30	180		
	秋 季 留学生受け入れ ウェルカムバーティー	10月	駅出迎え、外国人登録、銀行口座開設手伝い等	80	60	140
	SENDAI留学生自転車リサイクル事業推進会議提供リサイクル自転車を4千円で販売(30台)	10月	留学生への情報提供及び会員との交流	80	30	110
	リサイクル自転車販売	10月	SENDAI留学生自転車リサイクル事業推進会議提供リサイクル自転車を4千円で販売(30台)	100	10	110
	バザーアランチバーティー	10月	日用雑貨品等を低価格で販売	150	20	170
	留学生及びその家族と会員との交流、留学生同士の交流	150	30	180		
	ハピートーキング(月2回) 留学生交流相談室(週2回)	通年	留学生の家族へのプログラム(日本文化紹介等)	200	100	300
<b>国際ロータリー 第2520地区 (財)ロータリー 米山記念奨学会</b> 連絡先:019-654-0550	日本語クラス(随時)	通年	留学生各種相談、情報提供、ティールーム	950	50	1,000
	日本語クラス(随時)	通年	日本語学習の手伝い	60	6	66

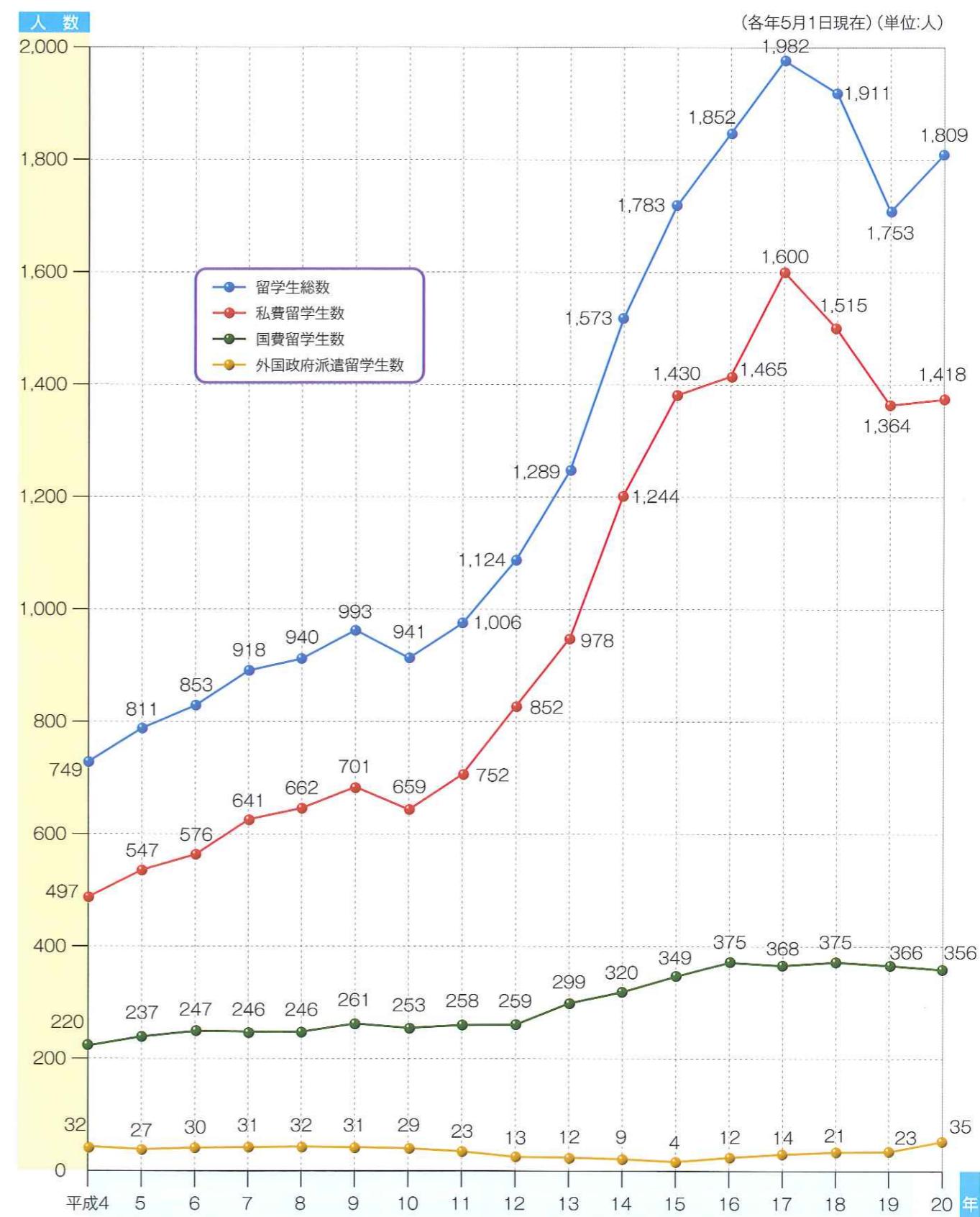
機関・団体等名	行事・事業等の名称	実施時期	事業の内容	参加者等の人数		
				外国人留学生	その他	合計
<b>(独)日本学生支援機構 東北支部</b> 連絡先:022-274-8002	外 国 人 留 学 生 の た め の ジ ョ ブ ・ フ ェ ア 2 0 0 8	12月23日	日本企業に就職を希望する外国人留学生を多面的に支援するため、日本での就職活動に必要な基礎知識習得のための講演をはじめ、留学生採用を見込む企業を集めての合同企業説明会等を実施する。実施にあたり、東北大学の協力のもと、厚生労働省及び経済産業省、東北地区的大学、自治体、東北経済連合会等と連携を図り、東北六県の留学生の情報交換とネットワークづくりに寄与する場を提供する。	150	90	240
	【具体的な内容】					
	①講演「日本での就職活動について」					
	②パネルディスカッション「企業の求める留学生と留学生の考える日本就職」					
	③日本企業に働く元留学生による就職活動体験発表					
	④合同企業説明会					
	⑤留学生のための相談コーナー					
	イーハトーブの大地に学ぶ ~留学生のための賢治フォーラム	10月12日 ~13日	「雨ニモマケズ」で有名な詩人・童話作家である宮沢賢治を題材として、外国人留学生と日本人学生が賢治の母校である岩手大学やイーハトーブの郷・花巻などを訪ね、ファンタジーな賢治文学を学び、相互理解・友好親善を深める。	25	20	45
	【具体的な内容】					
	1泊2日の合同研修					
<b>(財)宮城県 国際交流協会</b> 連絡先:022-275-3796	私費留学生短期生活資金貸付事業 前 期 受 付 開 始 国際理解教育講師派遣事業	4月1日 ~9月末日	私費留学生を対象とする20万円を限度とした無利子貸付制度	14	14	
	みやぎのふるさとふれあい事業 美 里 町 編	通年	県内の教育機関等で、自国紹介を行ってもらうもの。	203	5,171	5,374
	みやぎのふるさとふれあい事業 蔵 王 町 編	10月4日 ~5日	オータムフェスタ、日本文化体験、ホームステイ	25	40	65
	みやぎのふるさとふれあい事業 利 府 町 編	10月4日 ~5日	宮城蔵王ろく祭、こけし絵付け、ホームステイ	10	30	40
	みやぎのふるさとふれあい事業 村 田 町 編	10月11日 ~12日	町内施設見学、梨狩り、ホームステイ	10	30	40
	みやぎのふるさとふれあい事業 石 卷 市 編	10月12日	布袋祭り参加、町内施設見学	10	30	40
	私費留学生短期生活資金貸付事業 後 期 受 付 開 始	11月2日 ~3月末日	かつきり祭り参加、バイブルオルガン鑑賞	10	30	40
	留学生交流促進事業マッチング	11月8日	私費留学生を対象とする20万円を限度とした無利子貸付制度	12	12	
	留学生交流促進事業マッチング		県民家庭と留学生を結ぶことで交流促進を図る	50	100	150
	宮城県ユネスコ連絡協議会	4月 中旬	平成元年から始まったもので、宮城県における草の根国際交流の先駆けとして高く評価されている。仙台ユネスコ協会の法人・個人会員、各種団体、市民から提供された生活サポート用品、約5千点をユネスコ袋に入れ、無料提供している。また、生け花の体験コーナーや日本人大学生との交流コーナーを設け、国際親善交流を行っている。	500	100	600
<b>ライオンズクラブ 国際協会332-C地区 在仙LC合同国際 サービス委員会</b> 連絡先:022-221-3300	在仙留学生ホームビジット ホ ー ム ス テ イ 在仙留学生奨学金贈呈式	6月上旬				
	在仙留学生招待小旅行	6月中旬 ~下旬 11月上旬				
	レディバード	6月 8月 10月 12月 2月 3月	留学生に浴衣を着てもらい盆踊りなどの日本文化を紹介 留学生の母国紹介、母国の料理の紹介 バス旅行でいも煮を会食して親睦を図り、留学生同士の情報交換の場としている。 お正月のリース用花を作成し留学生に持ち帰ってもらう。 レディバードのメインイベント日本文化(踊り、おりがみなど)の紹介 帰国する留学生とのお別れの会	30 10 30 20 20 7	15 15 20 15 15 10	45 25 50 35 60 17
	浴 衣 パ ー テ イ ボ ト ラ ッ ク バ ー テ イ 秋 の デ イ リ ッ ピ ル バ ー テ イ 生 花 教 室 早 春 パ ー テ イ お 別 れ バ ー テ イ					

# 留学生関係資料(宮城県内)

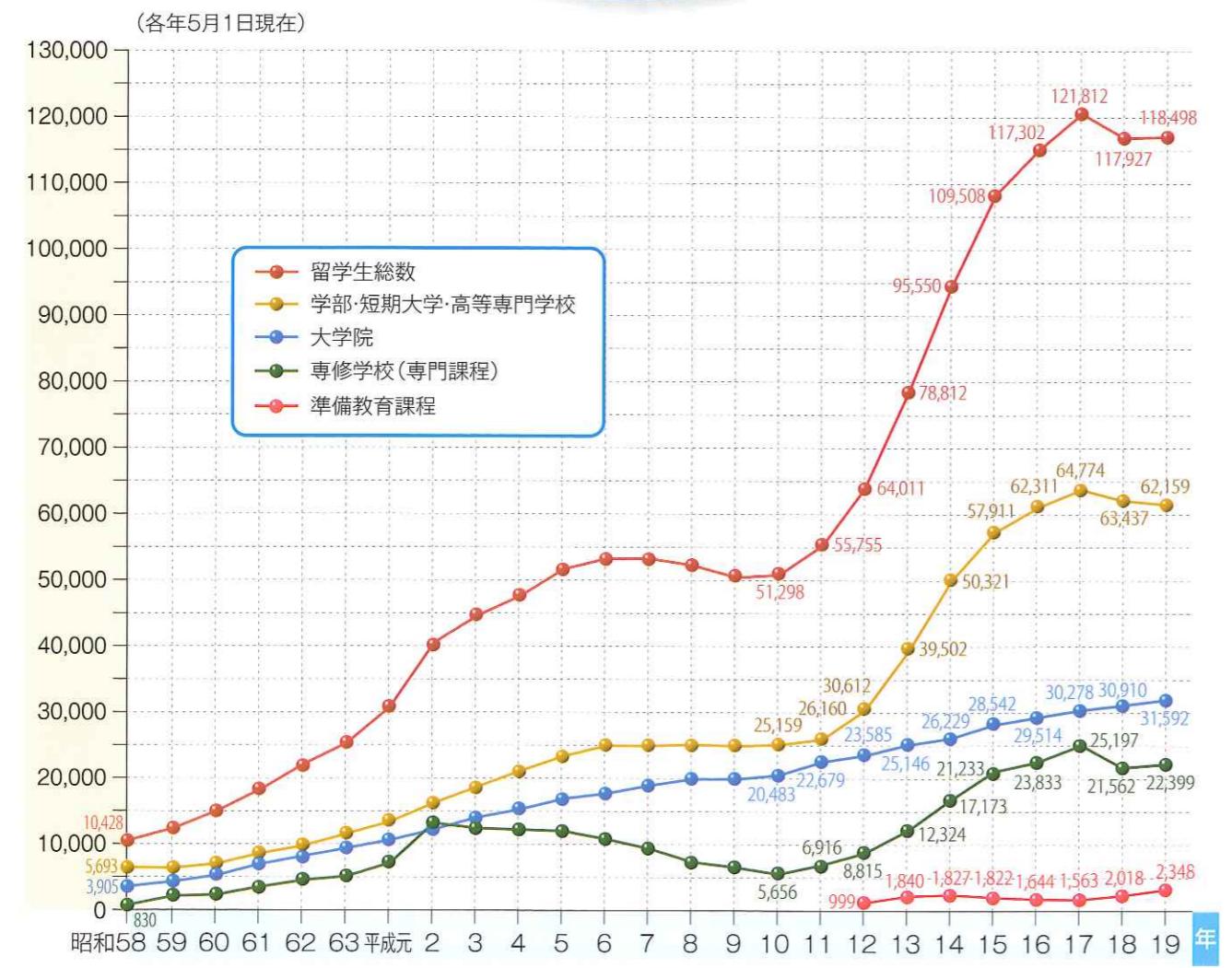
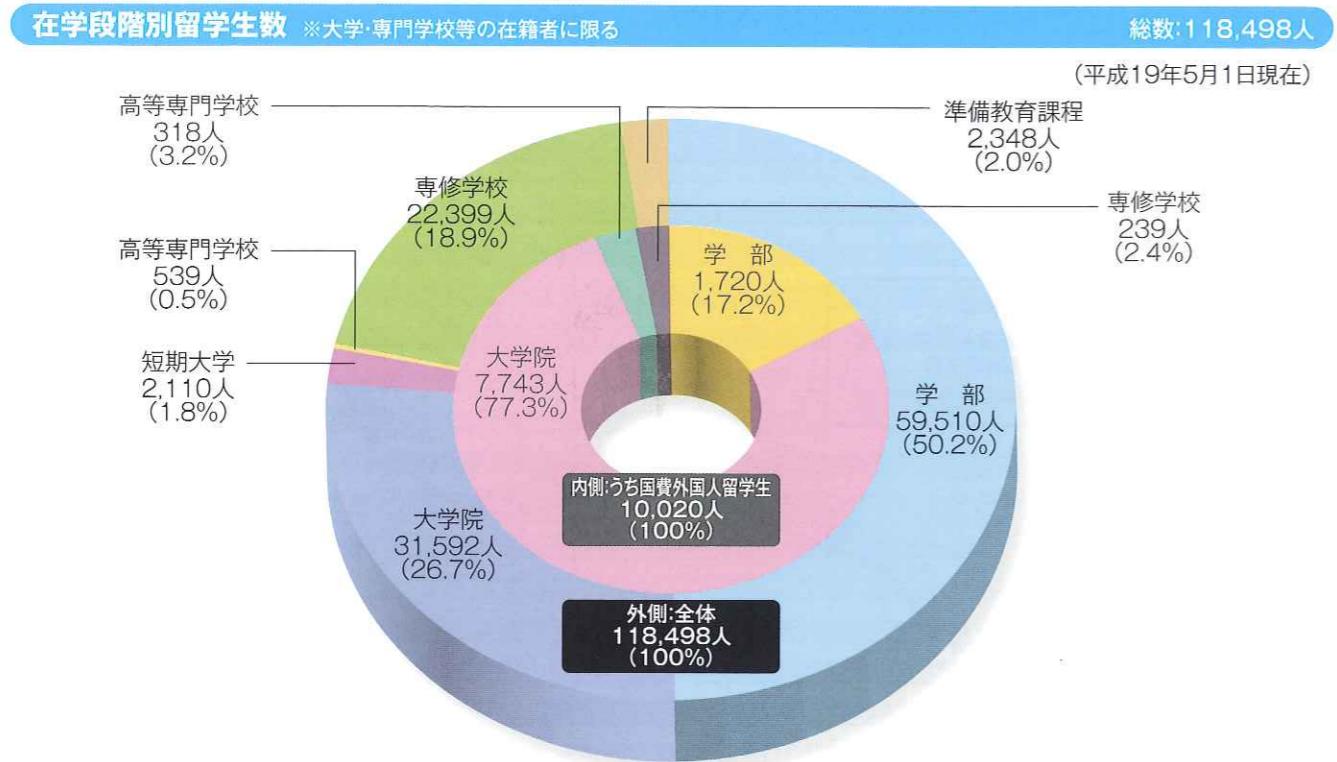
費用・専攻分野・宿舎形態別等  
外国人留学生数調

宮城県における外国人留学生  
受入れ数の推移

区分	教育機関名	大 学												高 専			専修学校等			合 計
		東 北 大 学	宮 城 教 育 大 学	宮 城 大 学	石 卷 専 修 大 学	仙 台 大 学	東 北 学 院 大 学	東 北 工 业 大 学	東 北 福 杜 大 学	東 北 生 活 文 化 大 学	宮 城 学 院 女 子 大 学	尚 純 学 院 大 学	專 宮 門 城 学 校	高 仙 等 電 波 工 学 高 等 学 校	菅 原 学 園	東 北 外 語 学 園	日本コンピュータ学園			
性別	男 性	689	30	24	3	5	13	2	4	2	8	1	5	4	28	97	38	953		
	女 性	529	75	25	3	3	30	2	14	1		1		3	39	103	28	856		
留学費用	国 費	341	5	1			1	1					5	2				356		
	外 国 政 府	30											5					35		
	私 費	847	100	48	6	8	42	3	18	3	8	2			67	200	66	1,418		
在学段階	大 学 院	865	17	4	1	7	1	2	6		4							907		
	学 部	353	88	45	5	1	42	2	12	3	4	2						557		
	高等専門学校											5	7					12		
	専 修 学 校												67	200	66	333				
専攻分野	人 文 科 学	199				13				8	1		56					277		
	社 会 科 学	208		45	5		29						1					288		
	理 学	89																89		
	工 学	459			1		1	4				5	7	3	66	546				
	農 学	35		4														39		
	医・歯・薬	107										1						108		
	教育・教員養成		105															105		
	家 政									3	1							4		
	芸 術											6						6		
	そ の 他	121				8		18						200				347		
宿舎形態	留 学 生 専 用	298	4	2					16				43	6	369					
	一 般 学 生 寝	124	23			1	6			2		4	7					167		
	公 営 住 宅	43					1	1										45		
	企 業 社 宅 等	1																1		
	民 間 ア バ ト 等	736	64	47	6	6	36	3	1	3	4	2	1	67	155	60	1,191			
	そ の 他	16	14			1			1		2			2				36		
	合 計	1,218	105	49	6	8	43	4	18	3	8	2	5	7	67	200	66	1,809		



		平成20年5月1日現在(単位:人)																		
地域・国籍	教育機関名	大 学				高 専				専修学校等				合 計						
		東北大	宮城教育大	宮 城 大	石巻専修大	仙 台 大	東北学院大	東北工業大	文化大	東北生活大	女子大	宮城学院	尚明学院大	専門学校	宮城工業高等	高 等 専門学校	仙 台 電 波 工 业	菅原学園	東北外語学園	学園コジオタ
ア ジ ア	イングランド	13															1	14		
	インドネシア	46																48		
	韓国	199	8				6	1	3		3				2		6	15	9	251
	カンボジア	1													1		1		3	
	シンガポール	2																2		
	スリランカ	4																1	5	
	タ イ	29	2														3	34		
	中 国	512	84	46	6	8	35	1	9	3	5	2			43	169	48	971		
	中国(台湾)	39							3						3	5		50		
	ネバール	8													1	1		10		
	バキスタン	5													2		1	21		
	バングラデシュ	18																12		
	フィリピン	12																		
	ベトナム	29		1											5		3	35		
	マレーシア	40																6		
	ミャンマー	6																6		
	モンゴル	35	5												1	2	3	52		
	ラオス																	3		
	イエメン	1																1		
	イラン	26																26		
	シリリア	3																3		
	トルコ	5																5		
	パレスチナ	1																1		
	ウガンダ	2																2		
	エジプト	13																13		
	ケニア	1																1		
	コートジボアール	1																1		
	コンゴ民主共和国	3																3		
	ザンビア	1																1		
	ジンバブエ	1																1		
	タンザニア	1																3		
	チュニジア	3																3		
	ナイジェリア	1																1		
	モロッコ	2																2		
	リビア	4																4		
	オーストラリア	1	2															3		
	ニュージーランド	1																1		
	パプアニューギニア	1																1		
	マニシャル	1																1		
	北米	アメリカ合衆国	28	3											31		3			
	カナダ	2																3		
	アルゼンチン	1																1		
	エルサルバドル	1																1		
	グアテマラ	2																2		
	コスタリカ	2																2		
	コロンビア	5																5		
	ニカラグア	1																1		
	パナマ	3																3		
	ブラジル	9																10		
	ペネズエラ	1																2		
	ペルー	2																3		
	ボリビア	3																3		
	ベリーズ	5																5		
	アゼルバイジャン	3																3		
	イギリス	1																1		
	ウクライナ	1																1		
	ウズベキスタン	1	1															2		
	オーストリア	1																1		
	キルギス	1																1		
	スウェーデン	12																15		
	スペイン	4																4		
	スロバキア	1																1		
	チエコ	1																1		
	デンマーク	2																2		
	ドイツツ	10																11		
	トルクメニスタン	1																1		
	ノルウェー	1																1		
	フィンランド	6	1															8		
	フランス	17																17		
	ブルガリア																			



**国公私立別・在学段階別留学生数** ※大学・専門学校等の在籍者に限る

(平成19年5月1日現在、( )内は18年5月1日現在)

区分	学部	大学院	短大	高専	専修	準備教育課程	計
国立	9,767 (9,668)	19,516 (19,264)	3 (11)	460 (458)	0 (0)	0 (0)	29,746 (29,401)
公立	1,284 (1,335)	1,337 (1,347)	6 (13)	1 (1)	10 (9)	0 (0)	2,638 (2,705)
私立	48,459 (49,417)	10,739 (10,299)	2,101 (2,450)	78 (84)	22,389 (21,553)	2,348 (2,018)	86,114 (85,821)
計	59,510 (60,420)	31,592 (30,910)	2,110 (2,474)	539 (543)	22,399 (21,562)	2,348 (2,018)	118,498 (117,927)

**地方別・都道府県別留学生数**

※大学・専門学校等の在籍者に限る

(平成19年5月1日現在、( )内は18年5月1日現在)

地方名	留学生数	構成比	都道府県	留学生数	構成比	都道府県	留学生数
北海道	1,776 (1,800)	1.5% (1.5%)	北海道	1,776 (1,800)		三重	767 (792)
東北	3,157 (3,287)	2.7% (2.8%)	青森	326 (358)		滋賀	377 (379)
			岩手	401 (373)		京都	4,746 (4,732)
			宮城	1,767 (1,935)		大阪	10,203 (9,986)
			秋田	216 (161)		兵庫	3,737 (3,721)
			山形	211 (206)		奈良	1,042 (971)
			福島	236 (254)		和歌山	262 (251)
						鳥取	200 (210)
						島根	186 (183)
						岡山	1,725 (1,588)
						広島	1,930 (1,950)
						山口	723 (750)
						徳島	341 (312)
						香川	333 (389)
						愛媛	465 (437)
						高知	180 (188)
						福岡	6,017 (5,820)
						佐賀	400 (364)
						長崎	1,236 (1,236)
						熊本	715 (665)
						大分	3,587 (3,060)
						宮崎	121 (155)
						鹿児島	440 (484)
						沖縄	523 (514)
						計	118,498 (117,927)
							100.0% 100.0%

注)他府県にまたがる大学等の留学生については、本部の所在する都道府県に計上した。

# 平成19年度宮城県留学生交流推進会議

平成19年度宮城県留学生交流推進会議総会が平成20年2月27日(水)に仙台国際センターにおいて開催されました。

会議は、橋本治東北大学副学長(教育・国際交流担当理事)の開会の挨拶の後、文部科学省からの所管事項について説明がありました。

引き続いて審議が行われ、活動状況や活動方針について意見交換があり、活動テーマが決定されました。

## 文部科学省所管事項説明

文部科学省高等教育局学生支援課の佐野進留学生交流室専門職及び菊池勇次様(国費留学生係)から、我が国における留学生関係施策及び所管事項等について詳細な説明がありました。

## 審議内容

### » 1. 平成19年度の活動状況について

事務局から「留学生(第21号)」の発行、在仙外国人日本語弁論大会実施の他、ワーキンググループ、生活支援部会での審議状況の報告があった後、各団体から、留学生への生活支援等の活動状況について紹介があり、来年度に向けての取り組みなどについて意見交換がありました。

### » 平成20年度推進会議の運営と活動方針について

事務局から、20年度の運営と活動方針について、次のとおり提案があり、承認されました

①平成20年度の事務局事業計画案について

②留学生の生活支援の推進について

- ・外国人との共生、住みやすい街づくりの視点からの諸活動
- ・優良・低廉な宿舎(情報)の提供充実
- ・新規奨学金支援事業の可能性
- ・来仙時期に合わせた生活物品等の支援

③留学生との地域交流事業の推進について

- ・地域から世界へ向けて発信し交流する諸活動(海外ネットワークの形成)
- ・地域団体行事、学校行事への参加の促進・協働(地域ネットワークの形成)
- ・就業活動支援連携策・企業活動への参加促進(産業界とのネットワーク形成)

## 宮城県留学生交流推進会議要項

### 設立及び目的

第1 宮城県における留学生の円滑な受け入れの促進と交流活動の推進を図るとともに、地域住民の国際理解の増進に寄与するため、宮城県留学生交流推進会議(以下「推進会議」という。)を設立する。

### 事業

第2 推進会議は、第1の掲げる目的を達成するため、県内の留学生の受け入れの促進及び地域住民との交流活動の推進に関する重要事項について協議する。

### 構成

第3 推進会議は、第1の目的に鑑み、次に掲げる者をもって構成する。

- 県内に所在する関係の大学及び短期大学並びに高等専門学校及び専門学校の長
- 県内に所在する国及び地方公共団体の関係機関並びに経済団体及び留学生交流関係団体の長又は代表者各1人
- 学識経験者

### 役員

第4 推進会議に、次の役員を置く。

- 議長 1人
  - 副議長 1人
- 2 議長は、東北大学総長をもって充て、副議長は、推進会議の議長を経て議長が委嘱する。

### 役員の職務

第5 議長は、推進会議を召集する。

- 2 副議長は、議長を補佐し、議長に事故があるとき又は欠けたときは、議長の職務を代行する。

### 顧問

- 第6 推進会議に、顧問を若干人置くことができる。  
2 顧問は、推進会議の議を経て議長が委嘱する。  
3 顧問は、推進会議の運営及び事業に関し必要に応じ助言する。

### 構成員以外の者の出席

- 第7 議長が必要と認めたときは、構成員以外の者を推進会議に出席させることができる。

### 運営委員会

- 第8 推進会議の円滑な運営を図るため、運営委員会を置く。  
2 運営委員会の組織及び運営に関し必要な事項は、別に定める。

### 事務

- 第9 推進会議の事務は、東北大学国際交流部留学生課において行う。

### 雑則

- 第10 この要項に定めるもののほか、推進会議の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附則 この要項は、平成元年4月10日から実施する。

附則 この要項は、平成5年4月1日から実施する。

附則 この要項は、平成10年4月9日から実施する。

附則 この要項は、平成11年4月1日から実施する。

附則 この要項は、平成16年4月1日から実施する。

## 宮城県留学生交流推進会議申合せ事項

### 構成について

推進会議の構成員は、当面、次の団体等の長又は代表者とする。

**大 学** 東北大学、宮城教育大学、宮城大学、石巻専修大学、尚絅学院大学、仙台大学、仙台白百合女子大学、東北学院大学、東北工業大学、東北生活文化大学、東北福祉大学、東北薬科大学、宮城学院女子大学

**高等専門学校** 宮城工業高等専門学校、仙台電波工業高等専門学校

**専修学校** 日本コンピュータ学園、東北外語学園、菅原学園

**国 の 機 関** 法務省仙台入国管理局

**地 方 公 共 団 体** 宮城県、宮城県教育委員会、仙台市、仙台市教育委員会、名取市、多賀城市、石巻市、大和町、柴田町

**経 済 団 体** (社)東北経済連合会、宮城県商工会議所連合会、(社)宮城県経営者協会、仙台経済同友会、(社)東北経済俱楽部、(社)日本青年会議所東北地区宮城ブロック協議会

**留 学 生 交 流 関 係 団 体** (財)亀井記念財団、グループ社、国際ロータリー第2520地区、(財)仙台YMCA、(財)仙台YWCA、(財)仙台国際育友会、(独)日本学生支援機構東北支部、(財)日本国際教育支援協会、(財)宮城県国際交流協会、(財)仙台国際交流協会、(社)宮城県ユネスコ協会連盟、(社)宮城県宅地建物取引業協会、ライオンズクラブ国際協会332-C地区、レディバード

### 運営委員会について

- (1)運営委員は、推進会議の構成員の属する団体等が推薦する者について、議長が委嘱する。
- (2)運営委員会は、委員の互選により運営委員長を選出する。(3)運営委員長は、運営委員会を召集し、その議長となる。
- (4)運営委員会に幹事を置き、東北大学国際交流部留学生課長をもって充てる。(5)幹事は、会務を処理する。
- (6)運営委員会に、専門的な事項を協議するための部会を置くことができる。

機 関	団体等名称	推進会議構成員			推進会議運営委員		
		役職名	氏 名		運営委員会委員(役職名)	氏 名	
大 学	東北大學	総 長	井 上 明 久	副学長	橋 本 治	佐 藤 雅 子	治
	宮城教育大學	学 長	高 橋 孝 助	国際交流委員会留学生部会長	長 澤 治 夫	中 込 真 二	子
	宮城大學	学 長	馬 渡 尚 憲	国際センター長	黄 梅 英	森 茂 利	夫
	石巻専修大學	学 長	坂 田 隆	国際交流センター長	遊 佐 重	秋 葉 勉	二
	尚絅学院大學	学 長	佐 々 木 公 明	国際交流専門部長	江 美 久	水 野 尚	英
	仙台大學	学 長	朴 澤 泰 治	国際交流センター長	松 本 達 二	佐 藤 淳	利
	仙台白百合女子大學	学 長	片 岡 照 子	国際交流センター長	谷 優 克	遊 佐 重	樹
	東北学院大學	学 長	星 宮 望	国際交流部長	秋 葉 勉	水 野 尚	勉
	東北工業大學	学 長	沢 田 康 次	学生部長	佐 藤 淳	佐 藤 淳	尚
	東北生活文化大學	学 長	浅 尾 豊 信	学生部長	雪 江 美 久	松 本 達 二	一
	東北福祉大學	学 長	萩 野 浩 基	国際交流センター長	熊 谷 優 克	熊 谷 優 克	久
	東北薬科大學	学 長	高 柳 元 明	学生部長			
	宮城学院女子大學	学 長	吉 崎 泰 博	国際交流センター主任			
高等専門学校	宮城工業高等専門学校	校 長	宮 城 光 信	国際交流委員会委員長	武 田 淳	逢 坂 雄	淳
	仙台電波工業高等専門学校	校 長	宮 城 光 信	教務主事			
専 修 学 校	学校法人日本コンピュータ学園	理 事 長	持 丸 寛 一郎	総務部長	今 野 幸 信		
	学校法人東北外語学園	理 事 長	橋 本 榮 一	国際交流センター長	千 葉 直 樹		
	学校法人菅原学園	理 事 長	菅 原 一 博	国際交流センター室長	武 田 吉 夫		
国 の 機 関	法務省仙台入国管理局	局 長	三 島 孝 雄	首席審査官	松 迫 耕 始		
地方公共団体	宮城県	知 事	村 井 嘉 浩	国際政策課長	犬 飼 章		
	宮城県教育委員会	教 育 長	小 林 伸 一	総務課長	佐 藤 純		
	仙台市	市 長	梅 原 克 彦	交流政策課長	遠 藤 俊 行		
	仙台市教育委員会	教 育 長	荒 井 崇	教育指導課長	庄 子 修		
	名取市	市 長	佐 々 木 一 十 郎	総務部総務課長	永 洞 一 規		
	多賀城市	市 長	菊 地 健 次 郎	総務部地域コミュニティ課長	片 山 達 也		
	石巻市	市 長	土 井 喜 美 夫	企画部市民活動推進課長	近 藤 順 一		
	大和町	町 長	浅 野 元	総務まちづくり課長	千 坂 正 志		
	柴田町	町 長	滝 口 茂	企画財政課長	加 藤 昭		
経 済 団 体	(社)東北経済連合会	会 長	幕 田 圭 一	常務理事事務局長	遠 藤 芳 雄		
	宮城県商工会議所連合会	会 長	丸 森 伸 吾	常任幹事	間 庭 洋		
	(社)宮城県経営者協会	会 長	幕 田 圭 一	事務局長	伊 藤 吉 里		
	仙台経済同友会	代表幹事	中 村 孝 也	事務局長	岩 崎 董 夫		
	(社)東北経済俱楽部	会 長	一 力 一 夫	事務局長	水 戸 一 志		
	(社)みやぎ工業会	会 長	羽 田 祐 一	事務局長	管 野 繁 博		
	(社)日本青年会議所東北地区宮城ブロック協議会	会 長	高 橋 大 志	事務局長	只 野 英 博		
留学生 交 流 関 係 団 体	(財)亀井記念財団	理 事 長	亀 井 文 蔵	事務局長	阿 部 功		
	グループ社	代 表	松 江 美 樹 子	副代表	近 江 八 千 代		
	国際ロータリー第2520地区	ガバナー	西 郷 典 安	米山記念撰学会委員長	佐 久 間 正 義		
	(財)仙台YMCA	理 事 長	阿 部 靖 靖	総主事	大 野 浩 悅		
	(財)仙台YWCA	会 長	阿 部 た か え	留学生委員	松 本 光 子		
	(財)仙台国際育友会	理 事 長	石 井 敏 夫	副理事長			
	仙台Iゾンタクラブ	会 長	岩 井 紘 子	国連国際委員長	長 谷 川 桂 子		
	(独)日本学生支援機構 東北支部	支 部 長	鈴 木 研 一	副支部長	山 木 幸 一		
	(財)日本国際教育支援協会	事 業 部 長	松 原 利 樹	仙台地区事務室長	沼 田 忠 彦		
	(財)宮城県国際交流協会	理 事 長	高 橋 俊 一	専務理事兼事務局長	黒 沢 正 敏		
	(財)仙台国際交流協会	理 事 長	藤 井 黎	副理事長兼常務理事	池 田 規 子		
	宮城県ユネスコ連絡協議会	会 長	藤 原 五 郎	事務局長	小 野 寺 彰		
	(社)宮城県宅地建物取引業協会	会 長	松 田 英 一	広報涉外副委員長	早 坂 一 夫		
	ライオンズクラブ国際協会332-C地区	ガバナー	志 賀 重 信	在仙LC合同国際サービス委員会委員長	佐 藤 真 弓		
	レディバード	代 表	氏 家 洋 子	副代表	竹 竹 幸 宏		

東北大学ホームページに留学生・外国人研究者用宿舎の情報を提供しています。

URL:<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/intl/intl2-4.htm>

### ●アパート・寮の物件情報の掲載

優良物件

留学生の経済的負担を軽減するために設けられた奨学寮制度をはじめ、地域内からご提供いただいた一時金免除等の格安な物件を掲載。

## 外国人向けアパート情報

川内・青葉山キャンパスに至便な、紹介手数料の格安な物件を掲載。

- \* 最新の宿舎情報を随時更新しています。
  - \* 一時金の免除等の協力をいただいた格安物件の無料掲載をしています
  - \* 地域の皆様より格安な優良物件のご提供をお願いしています。

#### ●留学生向け住宅保証制度(保険の加入と後援会機関保証)

東北大学では、(財)日本国際教育支援協会が主催する留学生住宅総合補償(保険)に加入することを前提として、東北大学留学生後援会が住宅入居の際の機関保証を行う制度を設けています。住宅入居に際し、保証人をお探しの方は、隨時相談に応じますので、所属部局担当者又は留学生課へご相談ください。

東北大学国際交流部留学生課 TEL:022-795-7776

# 入国管理局からのお知らせ

Q

大学卒業までに、就職が決まりませんでした。日本で就職活動を続けたいのですが、どのような手続きをしたらよいのでしょうか？

A

留学生が、大学及び専修学校専門課程において専門士の称号を取得して卒業後も継続して就職活動を行いたい場合、大学による推薦があれば、在留資格を「短期滞在」へ変更して、その後在留期間更新を1回受けることにより、卒業後最長180日まで在留することができます。

対象となるのは、学校教育法上の大学（短大及び大学院を含みます）及び専修学校専門課程において専門士の称号を取得して卒業した留学生（ただし、別科生、講師生、科目等履修生及び研究生は含まれません）であって、かつ卒業前から引き続き行っている就職活動を行うことを目的として在留を希望する者でなければいけません。

この場合、地方入国管理官署に在留資格変更許可申請及び在留期間更新許可申請を行ないますが、この際に在留中の一切の経費の支弁能力を証する文書、直前まで在籍していた大学の卒業証書、同大学が発行する継続就職活動についての推薦状及び継続して就職活動を行っていることを明らかにする文書の提出が求められます。

なお、大学による推薦状の様式は、入管局のホームページに掲載しています。

Q

「資格外活動」（アルバイト）の許可を受けるためにはどうしたらいいですか？  
申請方法と必要書類について教えてください。

A

申請方法…申請に必要な用紙に必要事項を記入し、大学担当窓口に副申書の申請をしてください。

大学で取次申請をしている場合は大学で申請します。その他の場合は地方入国管理官署の窓口に下記の書類を提出してください。

●資格外活動申請書 ●当該申請に係る活動の内容を明らかにする書類（副申書） ●旅券、外国人登録証明書等

## 禁止されているアルバイト

風俗営業（ホストやホステスのいるクラブ等）又は風俗営業関連（パチンコ店、マージャン店、ゲームセンター等）が営まれている営業所で働くことはできません。こうした業種の店では、たとえ皿洗いや掃除のような仕事でも働くことは禁止されています。

## 罰金の引き上げ 不法入国罪等に関する罰金額の上限が引き上げられました。

■不法入国の罪等 罰金30万円→300万円。

- 偽変造旅券で入国したり密入国したりした場合
  - 在留期間を経過して不法残留（オーバーステイ）した場合
  - 留学生が風俗営業店等で専らホステスとして稼働した場合等
- 無許可資格外活動の罪 罰金20万円→200万円
- 就学生が資格外活動許可を受けずに日雇いのアルバイトをした等

仙台入国  
管理 局

983-0842 仙台市宮城野区五輪1-3-20仙台第二法務合同庁舎

TEL . 022-298-9014 又は 022-256-6076

URL . <http://www.immi-moj.go.jp/soshiki/kikou/sendai/sendai.html>

## ■編集・発行

宮城県留学生交流推進会議事務局

〒980-8576仙台市青葉区川内41 東北大学国際交流部留学生課内

TEL 022-795-3774 FAX 022-795-7826

e-mail:[ryugaku@bureau.tohoku.ac.jp](mailto:ryugaku@bureau.tohoku.ac.jp) [http://insc.tohoku.ac.jp/main\\_j.html](http://insc.tohoku.ac.jp/main_j.html)